コープ商品や段ボールに おけるFSC認証紙の利用

- FSC®ジャパン プレスカンファレンス -

2018年7月2日

▼ 日本生活協同組合連合会

常務理事 藤井喜継



生協とは

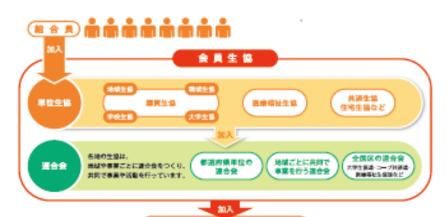
- ①消費者自らが、よりよいくらしを実現するための協同組合です。
- ②全国で2860万人が参加する日本最大の消費者組織です。
- ③宅配や店舗、共済等を行う事業組織でもあります。(総事業高3.5兆円)

日本生協連とは

- ①各地で活動する生協が加入する全国連合会です。
- ②CO・OP商品開発や通販など事業機能と、社会的活動に関わる中央会機能を持っています。



- ①全国で展開する生協のプライ ベートブランドです。
- ②食品・日用品分野で、約4500 SKUを配置しています。
- ③供給規模は、約4100億円です。



💗 日本生活協同組合連合会





ブランドメッセージ



一人ひとりの想いから生まれるCO・OP商品。 「おいしいね」「なるほどいいね」 今日もあなたに笑顔を届けられますように。

5つの約束

- ①安全と安心を大切に、より良い品質を追求します。
- 2くらしの声を聴き、価値あるものをつくります。
- ③想いをつなぎ、共感を広げます。
- 4食卓に、笑顔と健康を届けます。
- 5地域と社会に貢献します。

約束5の実現のため、「<mark>倫理的消</mark>費(エシカル消費)」につながる商品開発を強めています。

エシカル消費とは、 「社会」・「地域」・「人」・「環境」の 保護・支援・応援につながる消費 のこと





エシカル消費に対応するCO・OP商品

総合計 1080億円(1342 SKU) →全体の26%

うち環境配慮商品・CFPマーク付商品 470億円(544 SKU)

(数値は2017年度末)

コープでは組合員の日々のくらしの声に応えて、組合員の目線に立って、環境に配慮した商品作りを進めています。

トイレットペーパー の芯って無駄では?







2010年新環境政策決定

環境配慮商品は自主認 証をとりやめ、社会的に

認知された基準・マーク の普及拡大を進める。



















地球を気 づかう









● 取組方針

- ●CO・OP商品に用いる<u>すべて</u> <u>の紙・パルプ</u>(製品本体・包装 資材・段ボール)を対象として、
- ●再生原料パルプの利用および FSC認証を得た原料・資材の利用を推進します。

● 達成目標(2020年度)

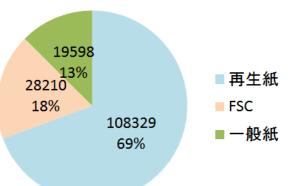
- ●CO・OP商品全体の「再生原料使用+FSC認証」使用割合を90%にします。
- ●段ボールの50%をFSC 認証品にします。(_{枚数ベース})

現状の到達点

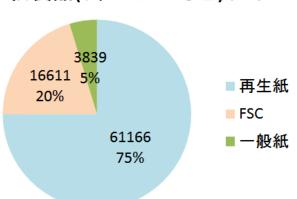
コープ商品における森林資源 使用割合(t)



コープ商品総合計(t)



紙製品(ティシュ・トレペなど)(t)









紙容器全般へ拡大を目指して













2017年度

2015年度

100億円 52SKU



110億円 62SKU

2016年度



140億円 96SKU

段ボールFSC化スタート 1年で24.7%に到達



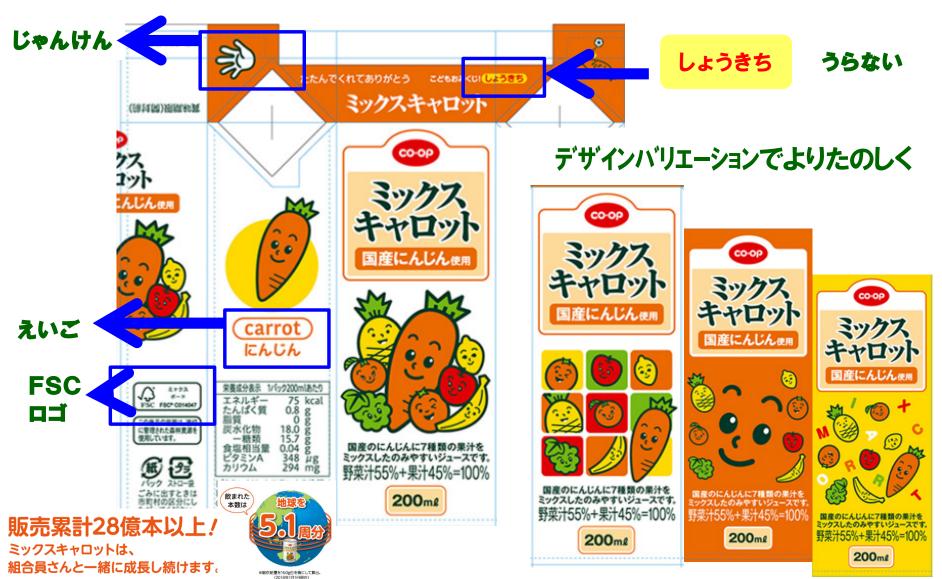


容器+段ボール "まるごとFSC化" を目指して





間もなく発売40周年の人気商品。色々遊べてFSCも学べる?





組合員に伝えて、実際に認証品を使っていただいて、より深く知っていただく。

全国の生協で、組合員によるエシカル消費や環境配慮商品の学習会が活発に取り組まれています。







学習応援グッズもいろいろ

コープのエシカル(動画もあり)



FSCタペストリー



おしゃべりの種セット ーエシカルテーマの試食品セットー







おいく食べながら学べる!

組合員参加が、エシカル推進の最大の力!

日本生活協同組合連合会

宅配では多くの生協で、エシカル特集ページが組まれ、FSC認証商品を訴求しています。





コープきんき FSC特集も組 まれました







東海コープ



10

「森を守る商品」として、6月の環境月間を中心にFSC認証商品を訴求しています。



店内ポスター



ボード



11



SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT GOALS 17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

























エシカル消費が、SDGs実現の大きな推進力になる!



自分のため

もし、大多数の消費者が 「エシカル」な価値を求め るようになったら・・・



商品やサービスを提供する 側も、「エシカル」に変わら ざるをえなくなる。

そのために生協は行動します!

未来のために、エシカル消費をもっと もっと多くの組合員に、ひろげたい!



ふだんの商品利用場面で「エシカル」 を体験できることがたいせつ。



FSC認証品を含む「エシカル」の普 及・拡大を、最重点課題の一つと位置 づけ取り組んでいきます。



組合員とともに!

日本生活協同組合連合会

もっと多くの組合員に、FSC認証の取り組みを知っていただき、 参加していただけるよう、これからも努力していきます。



ご清聴ありがとうございました